

町立宝達志水病院

ごあいさつ

院長 西澤 誠

今年の秋は晴天が続くことがほとんどなかつたように思われ、あつという間に冬が來たように感じました。そうした天候不順の中、新病院は快適だなど改めて感じておりますが、皆様の新病院に対するご感想はいかがでしょうか。

さて、病院が新しくなり、我々職員も氣分新たにより良い医療を提供できるよう努めなければとの思いを強く持つております。医療は日進月歩ですので、常に勉強を続けることが必要であるのは当然ですが、その知識は主に身体についてのものになります。ところが、健康は肉体と心のバランスが取れないと維持できません。患者さんの治療を行うときに、心についても十分な配慮ができなければ良い医療を提供しているとは言えません。また、今の医療は病院職員全体の総合力で評価されますので、職員間の意識が一致していないと「なんだか、バラバラで温かみがないなあ」となってしまいます。

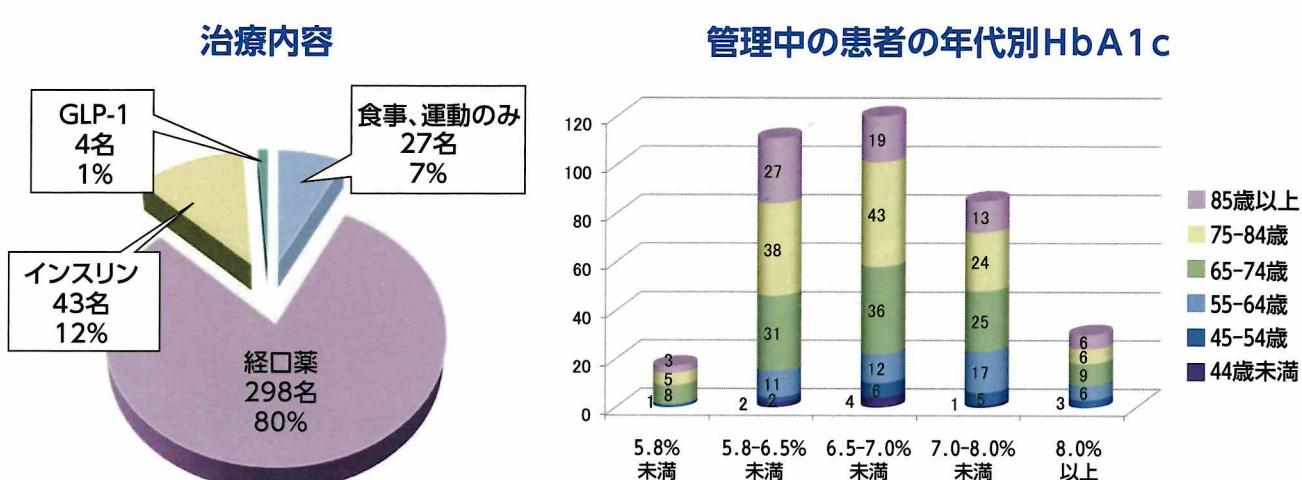
私たちの提供する医療は、患者さんにとつて良いものとならなければなりませんし、十分納得いただいた上で行われていることが、治療効果を上げるためにも重要です。治療方針に疑問があればどんどん質問してください。「直したほうが良い」と思われることがあります。投書箱にご意見を入れていただければ幸いです。私たちに気づかないことでも、患者さん、あるいはそのご家族といふ違う立場からみると、ありありと見えることも少なくないと思います。そして病院が、皆様にとつて「頼りになる」と思われる方が、私たちの目標になります。今後ともよろしくお願いいたします。



糖尿病患者実態調査を実施 糖尿病委員会

糖尿病委員会は、2017年6月に当院通院中の糖尿病患者さんの実態調査を行いました。調査対象者は、糖尿病治療中（薬物療法あるいは食事・運動療法のみ）の患者さんです。治療内容は経口薬のみが最も多く80%を占めています。次にインスリン使用の12%でした。年齢別・男女別でみた患者数は、60歳以上の方が多いのが当院の特徴です。管理中の患者さんの年代別HbA1Cは、6.5%から7.0%が最も多かったです。

合併症やその他の生活習慣病の罹患状況は、高血圧・高脂血症が上位を占め、次いで心疾患・肥満となります。これらを合併していない割合は12.4%と少なかったです。他の生活習慣病を合併している割合が多く、血糖だけでなく高血圧や高脂血症についての生活習慣改善にむけた指導も重要と分かります。



第15回目となる病院医療マネジメント研究発表会を開催

平成16年1月に1回目を開催してから、平成29年11月11日に行われた今回は15回目の開催となりました。各チームや部署による活動報告や活動実施による成果の発表が行われ、チームや部署を超える病院全体で病院経営を考える機会となっています。

発表演題

- 画像診断機器の導入効果について（放射線部）
- 外来看護師の患者接遇対応について（外来看護部）
- 当院における糖尿病患者の実態調査（糖尿病委員会）
- 当院における摂食機能療法介入前後での客観的データの比較と今後の課題について（栄養管理委員会・検査部）
- 当院における肩腱板損傷術後患者への関り（リハビリテーション部）
- 認知症ケア委員会の取り組み～認知症ケア加算算定をふまえて～（認知症ケア委員会）
- 当院における口腔ケアの現状と課題～看護師の意識調査～（栄養管理委員会）
- 患者・家族の生活と人生を意識した退院支援（地域医療連携室）



当院3階の大会議室で行いました

特別講演「宝達志水病院のいまとこれから」院長 西澤 誠

肩関節痛に関して

整形外科医長 植田 修右

整形外科疾患の中でも『痛み』を訴える病気が数多くあります。その中でも、肩関節痛で苦しんでいる方はたくさんいます。『肩が痛くて腕が挙げられない』、『夜間に肩がうずいて眠れない』など、このような経験をした方はいると思います。一概に『肩関節痛』といつても、その原因となる疾患はさまざまです。肩関節・頸椎・頸髄由来のものだけではなく、ものなど多岐にわたります。痛みを改善させるためには、まずその原因となる疾患を明確にする必要があります。

大幅に拡大しました。

一般的に『五十肩』といわれているものも実は診察してみるとそうではないことが多いです。『五十肩』でなかなか治らないと思われている方もMR-I検査を行うことで、違った疾患である可能性があります。また、MR-I検査により早期診断が可能となり、手術することで早期に治療できるようになりました。

高齢の方でよくみられる疾患が肩腱板断裂です。腱板というものは腕を挙げるために必要な筋肉のことで四つに分けられます。転倒や打撲といった外傷により発症することはもちろん、肩を使う動作を繰り返すことでおこる、いわゆる経年劣化で腱板が断裂することも多いです。特に高齢の方は腱板が弱くなっていることが多く、切れやすい状態になつているため、突然手が挙がらないようなことがあります。腱板が切れている場合、骨が折れてしまふことがあります。腱板は断裂してしまふと元に戻ることはできません。腱板を修復するためには手術が必要となります。

病院職員 ユニフォームを一新

平成29年5月に宝達志水病院となつたことにともない、職員のユニフォームを一新しました。ユニフォームの色は職種別に色分けしています。

医師は濃紺色、看護師は白色、薬剤師は水色、診療放射線技師、臨床検査技師は紺色、理学療法士、作業療法士は濃い桃色、管理栄養士、歯科衛生士は黄緑色、看護補助者は白衣に薄い緑色が入った上着となつています。



新しくなったユニフォーム



近年、医療の発達により関節鏡による手術が一般的になり、関節鏡を確立されています。関節鏡を使用することで、低侵襲（体の負担が少ない）手術が可能になり、傷口も小さくすることができるようになります。当科でも関節鏡で手術可能なものはできる限り関節鏡で手術を行っています。しかし、腱板断裂を放置していると、腱板は筋肉であるため収縮して短くなり、関節鏡での手術では縫合することが困難になります。その場合は従来どおり大きく傷口を開けて、他の部位から筋肉を取つて移植したり、人工関節を挿入し

たりすることになります。そのため早期発見、早期治療が大切です。
また、肩関節疾患はリハビリテーションが重要になります。手術後はもちろん、手術を行わない場合でもリハビリを行ないと関節が固くなったり、痛みが増悪することがあります。当院には介護リハビリを含めると四人の理学療法士と三人の作業療法士が常勤していますので、充実した治療をうけることができます。
肩関節疾患は早期発見、早期治療が大切です。肩の調子が悪い方、不都合を感じる方はお早めに、また気軽に受診してください。

口から食べる幸せをいつまでも ～能登摂食嚥下プロジェクト始動～

摂食嚥下障害という言葉を聞いたことがありますか。摂食嚥下障害とは、加齢や病気によって、食べたり飲み込んだりすることが困難になります。場合によっては、肺炎や窒息事故になることもあります。また、うまく食べることができなくなることで、低栄養になることもあります。食べ物が飲み込めないなどの症状に気付いたら、早めに医師などに相談し対処することが大切です。

低栄養などを防ぐため、公立穴水病院の松井亮太内科医師が中心となり、能登摂食嚥下プロジェクトが立ち上りました。このプロジェクトは、他院の医師、理学療法士や言語聴覚士が、言語聴覚士不在の病院や施設へ出向き、嚥下の状態を回診するというものです。

当院は言語聴覚士が不在のため、このプロジェクトを活用し、食べることが困難な方への支援につなげていきたいと思います。



巡回で患者に話しかける職員

火災想定での 避難訓練を実施

平成29年11月2日、新病院で初めての避難訓練を行いました。火災発生通報、初期消火、患者さんの避難の補助や安全場所へのベッド移動などを行い、病院施設内の防災各種機器の設置場所、作動方法、避難経路の確認をかねて実施しました。



1階 待ち合いロビーでの訓練の様子

宝達志水病院外来診療体制

平成29年12月1日現在

科・診察開始時間／曜日	月	火	水	木	金	土
内 科	午前 8:30～	西澤	石田	西澤	京井	升谷 (第2、4)西澤
	石田	京井	升谷		循環器 高村(9:00～)	(第2) 升谷
	神經・長山(9:00～)			呼吸器・長内(9:00～)		(第4、5)石田
	午前 新患/検診/救急	新患/検診/救急(升谷)	新患/検診/救急(西澤)	新患/検診/救急(石田)	新患/検診/救急(京井)	新患/検診/救急(西澤)
皮膚科	午後 2:00～	京井	升谷 (1:30～2:30 禁煙外来) (2:30～一般外来)	石田		西澤
	午前 木9:00～				和泉 (9:00～)	
外 科	午後 月2:00～ 木3:00～	和泉 (2:00～)			和泉 (3:00～)	
	午前 8:30～	菅谷	菅谷	菅谷	消化器・三浦(10:00～)	菅谷
整形外科	午後 2:30～	菅谷	菅谷	*(手術予定)	菅谷 (第2、3、5)菅谷	
	午前 8:30～	植田	植田	植田	植田	植田
眼 科	午後 1:30～ 2:30～	市垣 (1:30～) 植田 (2:30～)	*(手術予定)	*(手術予定)	*(手術予定)	市垣 (1:30～) 植田 (2:30～)
	午前					
歯 科	午後 2:15～	諸角				清水
	午前 8:30～	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
歯 科	午後 2:00～	高橋	高橋	(検診予定)	高橋	高橋

○ 日曜、祝日、第1、第3土曜日は休診です。

*手術が行われない日は、診療を行います。

○ 受付時間 月曜日～金曜日 午前8時15分～11時30分
土曜日(第2、4、5) 午前8時15分～11時30分

午後1時～4時30分

○ 歯科は予約制です。事前にお問い合わせください。

○ 急患、その他やむをえない時は、この限りではありません。

お知らせ



禁煙外来あります

喫煙をやめたくても、やめられない方、当院にご相談ください。

受診は予約制なので、まずは宝達志水病院へお問い合わせください。

お問い合わせ 町立宝達志水病院 ☎(0767)29-3121

町立宝達志水病院ホームページ

<http://www.houdatsushimizu-hp.jp/>

検索